環境レホ。一ト2017

活動期間:2017年4月~2018年3月

田村技研工業株式会社

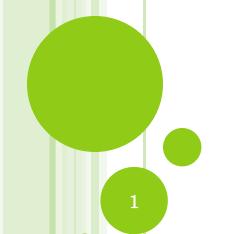
発行日:2018年6月1日

認証登録番号:0001342

認証登録範囲:打ち刃物製造・販売/精密部品加工・組立

http://www.t-giken.jp





目次

1.組織の概要・・・・・・3~4
2.環境方針・・・・・・5
3.環境組織図 · · · · · · · · 5
4.環境目標と活動内容・・・・・・6
5.実績と評価・・・・・7~8
6.環境の取組状況・・・・・・9~12
7.環境活動報告13~14
8.環境関連法規、遵守状況・・・・・15
9.代表者による全体の見直し及び記録・・15
10.次年度の計画について・・・・・16
11.トピック・・・・・17



組織の概要①

【会社の概要】

事業所名:田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村一弘

所在地:〒997-1122

山形県鶴岡市友江字川向20-8

URL: http://www.t-giken.jp

TEL:0235-33-0063

FAX:0235-33-0835

e-mail:info@t-giken.jp

環境管理責任者:田村 晴佳

設立:1989年4月

事業内容:打ち刃物製造販売

精密部品加工及び組立

(打ち刃物) 鍬:鎌等の製造及び販売 (精密部品加工) 真空機器製造装置部品 半導体製造装置部品 自動車関連製造設備備品 電子・電機産業装置部品 一般省力機器装置部品

組織の概要2

事業規模:資本金1,000万

活動規模	単位	2015年度	2016年度	2017年度
従業員数	人	32	32	32
床面積	m^3	1,800	1,800	1,800

事業年度:4月~3月

認証登録範囲:(本社工場)田村技研工業株式会社

打ち刃物製造・販売/精密部品加工及び組立

環境レポートの対象期間:2017年4月1日~2018年3月31日

環境レポートの発行日:2017年6月1日

環境方針/環境組織図



田村按研工業株式会社「環境方針」

I.環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会 自然共生社会の形成に向け、豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環 境保護に貢献する企業活動を推進して行きます。

Ⅱ、基本方針:当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。

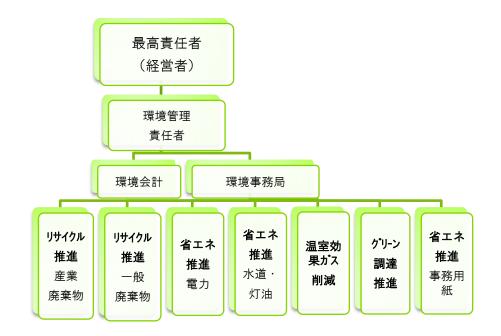
1.企業活動において環境影響を調査・評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を推進します。

- 2.企業活動に関わる全ての資源・エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
- 3.環境化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
- 4.環境保全及び社会貢献活動に取組むと共に、全従業員の環境教育に取組み環境に対する意識の向上を図ります。
- 5.地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミニケーションを実践します。

2015年10月01日

田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村 一弘



骤-TG_00

環境目標と活動内容

2017年度目標

2017年度日標

	一般廃棄物	リサイクルの推進	
	【取組内容】	- 分別の徹底	リサイクル率
IJ		- 再利用化の推進	75%
+		・表示等の見直し	
1	産業廃棄物	」のリサイクル(金属屑・廃プラ)	
ク	【取組内容】	・廃棄物置き場の改善と清掃	┦ リサイクル率 ┃
ル		・分別の徹底、混ざり防止	90%
の +#		・現状の問題点の改善	
推進	産業廃棄物	」のリサイクル(廃油・特別管理廃棄物)	
~=	【取組内容】	・廃油管理方法と廃油置き場の改善	▍ リサイクル率 │
		・油流出防止の徹底	50%
		- 啓蒙活動	
	電力使用量	の削減	***************************************
	【取組内容】	·節電活動	前年度比
		•デマント管理と使用電力量の分析と適正化	3%削減
		・エアー漏れ確認/コンプレッサー使用改善	
省	灯油使用量	の削減	
エネ	【取組内容】	- 使用管理の徹底	前年度比
ルル		- ウォームピス・推奨	2%削減
ギ	8	- 啓蒙活動	
ľ	水資源使用	量の削減	
の	【取組内容】	- 節水の呼びかけ	前年度比
推		・水漏れ点検	2%削減
進		•啓蒙活動	
	事務用紙の	削減	.
	【取組内容】	・裏紙使用の推進	前年度比
		- ペーパーレス化の推進	1%削減
		・ミスコピー・ミスプリント防止	

		2017千及口惊
グリ	グリーン調達の推進	
	【取組内容】 - 顧客対応	規定見直し
調達	- 管理規定の見直し - 取引先調査	取引先周知
т	温室効果ガス排出量の削減(二酸化炭素排出量)	*******
環 境	【取組内容】 ・省エネルギー活動全般	前年度比
負荷	- 製造不良削減活動	3%削減
	温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	
の低	【取組内容】 ・製造不良削減活動	前年度比
減	· 啓蒙活動	5%削減
	- 講習会の実施	
地	地域環境活動への参加及び環境保全活動団体への参加	
域	【取組内容】 ・地域の環境保全	年2回の実施
貢 献	- 環境保全活動参加と従業員教育実施	
1+1/		

実績と評価ー1

		2017年度目標	2017年度結果
リサ	一般廃棄物リサイクルの推進	リサイクル率 75%	リサイクル率 78.2%
イクルの	産業廃棄物のリサイクル(金属屑・廃プラ)	リサイクル率 90%	リサイクル率 84.2%
推進	産業廃棄物のリサイクル(廃油・特別管理廃棄物)	リサイクル率 50 %	リサイクル率 52.5%
省	電力使用量の削減	前年度比 3%削減	前年度比 8.4 %削減
エネルギ	灯油使用量の削減	前年度比 2%削減	前年度比 32.9% 削減
トーの推	水資源使用量の削減	前年度比 2%削減	前年度比 1.5% 削減
進	事務用紙の削減	前年度比 1%削減	前年度比 16.4% 削減
	グリーン調達の推進	規定見直し 取引先周知	規定見直し 取引先周知
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減(二酸化炭素排出量)	前年度比 3%削減	前年度比 15 %增加
	温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	前年度比 5%削減	前年度比 66.2% 削減

中長期目標

評価

0

X

X

X

2018年度目標	2019年度目標	2020年度目標	
リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	
3%UP	2%UP	2%UP	
リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	
3%UP	1%UP	1%UP	
リサイクル率	リサイクル率	リサイクル率	
3%UP	2%UP	2%UP	
前年度比	前年度比	前年度比	
3%削減	3%削減	3%削減	
前年度比	前年度比	前年度比	
2%削減	2%削減	2%削減	
前年度比	前年度比	前年度比	
2%削減	2%削減	2%削減	
前年度比	前年度比	前年度比	
1%削減	1%削減	1%削減	
規定見直し	規定見直し	規定見直し	
取引先周知	取引先周知	取引先周知	
2018年度より目標から削除			
前年度比	前年度比	前年度比	
5%削減	5%削減	5%削減	

実績と評価ー2

重点目標(重点項目)		2017年度実績	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量
		(4月~2017/3月)		(4月~2018/3月)
	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:4.9t	-	-
リサイクルの推進	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油・特別管 理産業廃棄物管理)	総廃棄量:51.1t	-	-
	電力使用量の削減	電力使用量: 368,131Kwh	0.556(kg-CO2/kwh) 平成27年度実績 H28.12.27公表 (東北電力㈱)	204,680kg-CO2
省エネルギーの	灯油の管理	10,818L	0.0679	26,957kg-CO2
推進	ガソリンの管理	6,494L	0.0671	15,076kg-CO2
	水資源の管理	323 m ³	-	-:
	事務用紙の削減活動	108.376枚	-	-
グリーン調達	グリーン調達の推進	計画通り実施	-	1
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (二酸化炭素排出量)	249,554kg-CO ₂		249,554kg-CO ₂ (内、軽油2,839kg-CO ₂)
現児貝何の心滅	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	4,244Kg-CO2	-	4,244Kg-CO2
地域社会への 貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保 全活動団体への参加	年1回緊急事態想定訓練 年2回ゴミ拾い実施	-	_

環境の取組状況-1

一般廃棄物

目標:リサイクル率75% 結果:リサイクル率78.2%

取組

- 日常活動の当番制
- ・分別徹底の呼びかけ
- ・ゴミ置場の見直し
- ・ゴミの見回りと声掛け
- ・プレート着用/掲示物作成
- ・リサイクル推進

評価

2017年度も目標クリアとなりました。社員全員に 分別やリサイクルの習慣が身についてきたからだと 思います。 引き続き、啓蒙活動、その他活動を 継続していきましょう。

灯油

目標:前年度比2%削減 結果:前年度比32.9%削減

取組

- ·灯油使用管理
- ・ウォームビズ推進
- ・プレート着用
- 風よけカーテン設置

評価

目標大幅クリアの結果となりました。社員の皆様が一 丸となり、推進活動に取り組んでくれた結果かと思いま す。 来年度も引き続き宜しくお願いします。

産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標:リサイクル率90% 結果:リサイクル率84.2%

取組

- ・日常活動の当番制
- ・廃棄物置場の清掃
- ・表示の見直し
- 分別の呼びかけ
- ・キリコ油分分離の徹底

評価

目標クリアとなりませんでした。昨年度もクリアとならず、目標値の見直しが必要になってきたかと思います。来年度は内容を精査し、目標値を設定しなおします。

水資源

目標:前年度比2%削減 結果:前年度比1.5%削減

取組

- ・水漏れの定期点検
- 冷風扇の水使用管理
- ・節水の呼びかけ

評価

なかなか目標達成とならず、活動内容をもっと精査す る必要性を感じます。啓蒙活動だけの取組となりがち なので、来年度はもっと積極的な活動を期待します。

産業廃棄物(廃油・特別管理廃棄物)

目標:リサイクル率50% 結果:リサイクル率52.5%

取組

- 日常活動の当番制
- 廃棄物置場の整頓と清掃
- 表示の修繕
- ・油流出の見回り
- ・キリコの油分除去

評価

目標クリアしましたが、流出対策や廃油置き場の整理 整頓等が疎かになりがちです。当番で是非マメな点検 を宜しくお願いします。

事務用紙

目標:前年度比1%削減 結果:前年度比16.4%削減

取組

- ・使用用途の現状把握と分析
- ・裏紙使用の徹底
- ・集約コピーと両面コピーの推進
- ・ミスコピー防止

評価

大幅な削減となり、クリアとなりました。引き続きの活動を宜しくお願いします。

環境の取組状況-2

雷力

目標:前年比3%削減結果:前年度比8.4%削減

取組

- |・デマンドアラ−ム発生時の対処法の掲示物貼り替え
- ・コンプレッサー稼働確認と掃除
- 消灯等の啓蒙活動
- ・筋雷プレート装着

評価

大幅に削減となりました。しかし、今年度は夜勤稼働が少なかったりと、物理的な電気使用量が少なかったという現状もあります。そのことも踏まえ、この結果に一喜一憂せず、来年度も活動していきましょう。

温室効果ガス(製造不良による増加排出量算出)

目標:前年比5%削減結果:前年度比66.2%削減

取細

・不良品再製作時間を電力量に換算した 温室効果ガス排出量削減 ・品質活動と連携して不良品撲滅

評価

大幅な目標クリアとなりました。品質管理責任者の 指導の成果がでた1年かと思います。引き続きの活 動をお願いします。

グリーン調達

目標:規定見直し/取引先周知

取組

- ・管理規定の見直し
- ・勉強会の実施
- ・使用禁止物質の情報発信
- ・取引先へのアンケート実施
- ·啓蒙活動

評価

グリーン調達の推進活動は、顧客からの環 境調査依頼対応に追われ、情報の整理など が疎かになりがちです。来年度は社内情報 の整理を重点において活動してください。

温室効果ガス

目標:前年比3%削減 結果:前年度比15%增加

取組

- ・各グループの活動による全体の温室効果ガスの削減
- 全体の活動の取りまとめ
- ·啓蒙活動

評価

温室効果ガスの総合的な結果は15%増加となってしまいました。取組状況結果からは見えないところ、例えばガソリンや材料等購入による増加が原因と思われます。ムダな購入をしないよう、引き締めます。

地域貢献

目標: 地域環境活動への参加 環境保全活動団体への参加 年2回

取組

- ·ゴミ拾い 春·秋2回実施
- ·防災訓練実施

評価

地域貢献及び防災訓練も定着してきました。今後は、通例行事として新たな環境活動も企画してみてはどうでしょうか。

地域環境活動

春・秋 計2回 全社員で地域のゴミ拾いを行いました

ごみ拾い、草むしりで 地域をキレイに☆ 環境も、仕事も、キレイを 心がけます!











<初期消火>防災訓練•講習

2017年9月19日 消防士さんを招いて 初期消火訓練を行いました。 消火器を使った事ない社員もいたため、 とてもためになりました。









環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】

当社の環境関連法規への違反はありません。

尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。



- ①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法
- ⑥フロン排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2017年4月14日に実施し、問題ありませんでした。

代表者による全体の見直し及び記録

今年度は、取組のほとんどが目標達成となりました。また、未達成となった活動も、温室効果ガスを除いては、あと少しで達成というところでした。

社員の皆様が意識して取り組んでくれた結果だと思います。

今後も、更なる省エネルギー化、リサイクル化を目指し、継続した環境活動の推進と、品質 改善への取組みを強化し非効率なエネルギーを使わない、環境に負荷の少ない企業を目指 していきましょう。

≪環境負荷軽減のために≫

- ☆ "ゴミ0を目指して"一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。
- ☆継続して電力、水資源使用量の削減と有効利用を心掛ける。
- ☆グリーン調達推進活動を現状に沿った内容に見直しを行う。



次年度の計画について

般廃棄物リサイクルの推進 ・啓蒙活動・見回り・分別の周知 リサイクル推進 ・ゴミ置き場、ゴミ箱の清掃 + 産業廃棄物のリサイクル(金属屑・廃プラ) ク 廃棄物置き場の清掃 ル 混ざり防止の呼びかけ 0 ・ルールの確認、表示プレートの作成 推 産業廃棄物のリサイクル(廃油・特別管理廃棄物) ・油流出の確認、中和剤散布、吸収マットの交換 ・キリコ小屋の掃除 電力使用量の削減 デマンド管理による使用電力量の分析と適正化 ・コンプレッサー/エア漏れなどの設備点検 ·節電活動 消灯、ケールビズ等の啓蒙活動 灯油使用量の削減 I 灯油使用管理の徹底 ネ 使用ルールの周知 ル ウォームビズの推進 ギ 水資源使用量の削減 0 ・水漏れ点検 節水呼びかけ 冷風扇の使用水管理 事務用紙の削減 裏紙の活用 ・集約/両面コピーの活用 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスプリントの防止 グリーン調達の推進 ・製品含有管理規定見直し ・取引先の周知、調査

・化学物質使用状況調査

温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)
・加工不良の防止(リーダーより講習会の実施)
・外注先の不良防止の取組
・品質とヤリハットの実施

地域環境活動への参加及び環境保全活動団体への参加
・地域貢献活動
・ボランティアへの参加
・緊急事態対応訓練

